

第3回プレ検討委員会までの 振り返り

(財)日本総合研究所 客員研究員
ワークショップ・ファシリテーター
住民参加・協働支援コンサルタント

今井 邦人

第4回プレ検討委員会
平成21年 8月11日

第1回プレ検討委員会

6月16日(火) 19:00~21:10
参加者：56名(市民)
12名(職員) + 2名



【概要】

○ミニ講座「協働による自治基本条例づくりにむけて」

「自治基本条例 ー議論をし、知恵を出す際のポイントー」(松下)

「協働による自治基本条例づくりの実際と考え方について」(今井)

○自治基本条例づくりへの疑問を洗いざらい出す

◆質問数：144件(ポストイットの枚数)

うち、55件は、当日および配付資料[前回]にて回答。

89件は、今後話し合って答えを導き出すものとなりました。

第2回プレ検討委員会

7月 7日（火）19:00～21:20
参加者：45名（市民）
9名（職員）＋2名



【概要】

○これからの小田原市の自治・まちづくりにおける 「市民の役割」について考える

- ◆8つのグループで意見の聴き合い・話し合いを行った
 - ◎小田原市の自治・まちづくりの中で、私はこんなことができる
 - ◎ “ ” 自治・まちづくりで、こんな役割を果たしていきたい
 - ◎ “ ” 自治・まちづくりの中での自治会や市民活動団体の役割
- ◇意見数：222件（ポストイットの枚数）

第3回プレ検討委員会

7月21日（火）19:00～21:20
参加者：72名（市民）
8名（職員）＋2名



【概要】

○小田原市の自治基本条例づくりについて考える

～一人でも多くの市民に条例づくりに関わってもらうためには

- ◆9つのグループで意見の聴き合い・話し合いを行った
 - ◎誰に参加してもらう必要があると思いますか？それはなぜですか？
 - ◎一人でも多くの人に自治基本条例づくりに参加してもらうための工夫
 - ◎一人でも多くの人に今回の取り組みについて知ってもらうための工夫
- ◇意見数：286件（ポストイットの枚数）

第3回プレ検討委員会まとめ(1)

～参加してもらいたい・声を聞きたい人や団体

- ・男女各年代、主婦層、若い人、小中学校・高校・大学、老人
- ・自治会 ・地域活動で成果を挙げている人 ・PTA ・消防団
- ・おやじの会 ・障害者 ・サイレントマジョリティー
- ・市民活動団体(環境ボランティア、サポートセンター登録団体、社協関係団体、フラワーガーデン登録団体、全国NGOの支部)
- ・スポーツ団体 ・シルバー大学 ・習い事の集まり
- ・市内事業所の社員、企業人 ・商工会議所 ・商店街
- ・集合住宅所有者 ・小田原の外で働いている住民
- ・議員、議員の後援会
- ・市の職員

第3回プレ検討委員会まとめ(2)

～一人でも多くの市民の声を聴くための方法

- ・団体等へ出向いて直接意見を聴く(ミニ集会) ・共に学ぶ
- ・オープンスクエアの地域・団体・学校等での実施
- ・口コミで意見を集める(プレ検討委員会参加者を軸に)
- ・人の集まる場所(お祭り、行事、中心市街地)での宣伝
- ・アンケート(街頭、インターネット、自治会通じて)
- ・インターネットの活用(メール、掲示板、ホームページ)
- ・議会・議員との協力
- ・PR(広報、回覧板、フォーラム、TV、FM)、楽しいイベント
- ・情報公開(会議の内容、ホームページで)
- ・パブリックコメント